

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【公表番号】特表2017-507010(P2017-507010A)

【公表日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-011

【出願番号】特願2016-573725(P2016-573725)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/56

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月17日(2018.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

関連出願への相互参照：

本出願は、ジョン ソン博士によって2014年3月7日に出願された米国特許一部継続出願番号第14/200,786号、「脊椎圧迫及び伸延装置」の優先権を主張し、且つその内容を組み込むとともに再び述べる。前記出願は、ここにその全体が参照によって組み込まれる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であって、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間ではない位置において該第1骨ネジに隣接した位置で前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは、該第1骨ネジの通常進もうとする方向に該ロッドホルダーの長手方向軸線に直交して延びるランプを含み、

d. 前記第1骨ネジに接続されたネジヘッド延長部を含むと共に、該ネジヘッド延長部は、シリンドラ(柱体)を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有し、また、その内側の面に少なくとも部分的にネジ山が付けられた、2又はそれ以上のプロングを含み、

e. ネジ山が付けられた部分を含む調整部材と突出部材とを含むと共に、該突出部材

は、該調整部材のネジ山が付けられた部分に関して自在に回転し、該調整部材のネジ山が付けられた部分は、前記ネジヘッド延長部のネジ山が付けられた部分に螺合するよう接続し、該ネジヘッド延長部に関して該調整部材を回転させると該突出部材が軸方向に移動するように、該突出部材は、軸方向に前記スリットと相応して移動し、

f. 前記調整手段による1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記突出部材の軸方向調整は、前記ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを圧迫しながら、前記ランプの徐々に広がる部分に対して該突出部材を押しつける装置。

【請求項2】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であって、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間の位置において該第1骨ネジに隣接して前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは、該第1骨ネジの通常進もうとする方向に該ロッドホルダーの長手方向軸線から直交して伸びるランプを含み、

d. 前記第1骨ネジに接続されたネジヘッド延長部を含むと共に、該ネジヘッド延長部は、シリンドラ(柱体)を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有し、また、その内側の面に少なくとも部分的にネジ山が付けられた、2又はそれ以上のプロングを含み、

e. ネジ山が付けられた部分を含む調整部材と突出部材とを含むと共に、該突出部材は、該調整部材のネジ山が付けられた部分に関して自在に回転し、該調整部材のネジ山が付けられた部分は、前記ネジヘッド延長部のネジ山が付けられた部分に螺合するよう接続し、該ネジヘッド延長部に関して該調整部材を回転させると該突出部材が軸方向に移動するように、該突出部材は、軸方向に前記スリットと相応して移動し、

f. 前記調整手段による1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記突出部材の軸方向調整は、前記ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを伸延しながら、前記ランプの徐々に広がる部分に対して該突出部材を押しつける装置。

【請求項4】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であって、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含

み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間の位置において該第1骨ネジに隣接して前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは突出部材を含み、該突出部材は、該第1骨ネジの通常進もうとする方向に該ロッドホルダーから通例直交して突き出ており、

d. 前記第1骨ネジに接続されたネジヘッド延長部を含むと共に、該ネジヘッド延長部は、シリンダ（柱体）を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有し、また、その内側の面に少なくとも部分的にネジ山が付けられた、2又はそれ以上のプロングを含み、

e. ネジ山が付けられた部分を含む調整部材とランプとを含むと共に、該ランプは、該調整部材のネジ山が付けられた部分に関して自在に回転し、該調整部材のネジ山が付けられた部分は、前記ネジヘッド延長部のネジ山が付けられた部分に螺合するように接続し、該ネジヘッド延長部に関して該調整部材を回転させると該ランプ部材が軸方向に移動するように、該ランプは、軸方向に前記スリットと相応して移動し、

f. 前記調整手段による1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記ランプの軸方向調整は、前記ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを伸延しながら、該ランプの徐々に広がる部分に対して前記突出部材を押しつける装置。

【請求項6】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であつて、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間ではない位置において該第1骨ネジに隣接して前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは突出部材を含み、該突出部材は、該第1骨ネジの通常進もうとする方向に該ロッドホルダーから通例直交して突き出ており、

d. 前記第1骨ネジに接続されたネジヘッド延長部を含むと共に、該ネジヘッド延長部は、シリンダ（柱体）を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有し、また、その内側の面に少なくとも部分的にネジ山が付けられた、2又はそれ以上のプロングを含み、

e. ネジ山が付けられた部分を含む調整部材とランプとを含むと共に、該ランプは、該調整部材のネジ山が付けられた部分に関して自在に回転し、該調整部材のネジ山が付けられた部分は、前記ネジヘッド延長部のネジ山が付けられた部分に螺合するように接続し、該ネジヘッド延長部に関して該調整部材を回転させると該ランプ部材が軸方向に移動するように、該ランプは、軸方向に前記スリットと相応して移動し、

f. 前記調整手段による1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記ランプの軸方向調整は、前記ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを圧迫しながら、該ランプの徐々に広がる部分に対して前記突出部材を押しつける装置。

【請求項8】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項7に記載の装置。

【請求項9】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であって、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間ではない位置において該第1骨ネジに隣接した位置で前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは、ランプを有する軸方向に調整可能な突出部材を含み、該ランプは、該第1骨ネジヘッド延長部の通常進もうとする方向に該ロッドホルダーの長手方向軸線に通例直交して突き出しており、

d. 前記第1骨ネジに接続された第1ネジヘッド延長部を含むと共に、該第1ネジヘッド延長部は、シリンドラ(柱体)を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有する2又はそれ以上のプロングを含み、

e. 1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記突出部材の調整は、前記第1ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを圧迫しながら、該第1ネジヘッド延長部に対して前記ランプの徐々に広がる部分を押しつける装置。

【請求項10】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項9に記載の装置。

【請求項11】

第1骨ネジを有する第1の身体構成要素及び第2骨ネジを有する第2の身体構成要素の圧迫又は伸延のための複合ツール装置であって、該装置は、

a. 第1の身体構成要素に埋め込まれた第1骨ネジと第2の身体構成要素に埋め込まれた第2骨ネジとを含むと共に、該第1骨ネジと該第2骨ネジの各々は、一つのネジ、一つのカラー、及び一つのネジヘッドを含み、

b. 前記第1骨ネジ及び前記第2骨ネジの少なくとも一つに固定的に据え付けられ、また、該第1骨ネジ及び該第2骨ネジの他方に摺動可能に据え付けられた連結ロッドを含み、

c. 前記第1骨ネジと前記第2骨ネジとの間の位置において該第1骨ネジに隣接した前記連結ロッドに取り付けられたロッドホルダーを含むと共に、該ロッドホルダーは、ランプを有する軸方向に調整可能な突出部材を含み、該ランプは、該第1骨ネジヘッド延長部の通常進もうとする方向に該ロッドホルダーの長手方向軸線に通例直交して突き出しており、

d. 前記第1骨ネジに接続された第1ネジヘッド延長部を含むと共に、該第1ネジヘッド延長部は、シリンドラ(柱体)を規定し、その長手方向軸線に沿って少なくとも1つのスリットを有する2又はそれ以上のプロングを含み、

e. 1つまたは複数の遠位方向または近位方向への前記突出部材の調整は、前記第1ネジヘッド延長部を前記ロッドホルダーから離れるように押し込みながら、かつ、前記第1の身体構成要素と前記第2の身体構成要素とを伸延しながら、該第1ネジヘッド延長部に対して該突出部材の徐々に広がる部分を押しつける装置。

【請求項12】

前記ロッドホルダーが前記連結ロッドに着脱自在に取り付けられている、請求項1_1に記載の装置。